

クロハラアジサシ（カモメ科） 全長25センチ

野鳥仲間の M さんから、「大浦沼にクロハラアジサシのような鳥が見つかった」と連絡が入った。夕方であったが、数少ない旅鳥であることから現地へと足を運んだ。白くてひらひらとした飛び方から、直ぐにアジサシ類と分かった。

沼一面に生えている蓮の葉に降り立ったので、頭、尾羽、脚、胸からお腹にかけての模様などを確認。昨年も大浦沼に飛来した、クロハラアジサシの冬羽と判定しました。



お腹のあたりに少し黒みが残っている冬羽です。 9月16日

沼にはコガモの群れ100羽ほどが羽を休めていたが、その上空をせわしなく飛び回っています。時折り水面すれすれに低空飛行し、一瞬であったがクチバシ先端を水中に入れていた。水中の魚を狙っていたのでしょう。

大曲で繁殖したコアジサシは水中に飛び込んで魚を捕まえていたが、クロハラアジサシは一度も水中に入ることはありませんでした。



蓮の葉に降りてくれました。脚は赤く見えます。9月17日



飛び立つところ。 9月17日

クロハラアジサシは、日本では繁殖していなく、繁殖地と越冬地を移動する途中に立ち寄る旅鳥です。数少ない旅鳥とされ、内陸部での飛来確認も少ないようです。



2016年10月11日、去年飛来した個体のお腹は白かった。



2016年10月11日、蓮の果托で一休み。

昨年は大浦沼に10月10日に飛来し、翌11日まで滞在しました。今年は9月16日と翌日までの、たった2日間の期間でした。

渡り鳥の中継地点の大浦沼などには、あまり長い期間は留まらずに南の越冬地へと旅立ったようです。